



PDC領域で大きな進捗がありました



代表取締役社長

リード・パトリック

当第2四半期累計期間の業績は順調に推移し、中間期の決算としては過去最高の売上高、利益を更新する結果となりました。

2019年6月期に入り、うれしい動きが出てきております。当社の将来の業績をけん引すると予想しているペプチド-薬物複合体 (PDC) の領域で大きな進捗があったことです。PDCとは、特殊ペプチドそのものが医薬品となるのではなく、特殊ペプチドが運び屋となって薬剤を標的の細胞・組織に届ける創薬アプローチです。

2018年12月には、ラジオアイソトープ (RI:放射性同位元素) を用いた診断と治療を一体化した医療 (セラノスティクス) の実現に向けて、放射性医薬品の国内トップ企業の日本メジフィジックス株式会社と戦略的共同研究開発および商業化の枠組みに関して基本合意いたしました。新たながん治療として世界的に注目が集まる本領域において、特殊ペプチドを活用する世界初の取り組みになると考えております。米国イェール大学発のベンチャー企業であるクリオ・ファーマシューティカル社 (以下「クリオ社」) と進めている、次世代がん免疫療法を可能とするPDC医薬品の共同研究開発も順調に進捗しております。共同研究開発を行っている医薬品候補化合物は2020年の臨床開発入りを予定しており、これを加速する目的で2018年11月に当社はクリオ社に約11億円を出資いたしました。

2019年6月期下半期に入ってから、上半期同様、積極展開を進めております。2019年1月には、塩野義製薬株式会社と脳移行性を向上させるカーゴペプチドを含むPDC創薬に関する包括的な共同研究契約を締結いたしました。アンメット・メディカルニーズが数多く存在する中枢神経疾患領域において新たなPDC医薬品の創製を加速してまいります。今後も、さらなる事業の進捗や拡大を株主の皆様へ報告できるよう“一所懸命”頑張っております。

決算ハイライト

FINANCIAL HIGHLIGHTS

第2四半期業績

売上高

2,019 百万円

営業利益

55

当第2四半期累計期間（2018年7月1日から2018年12月31日）において、当社独自の創薬開発プラットフォームシステムであるPDPS（Peptide Discovery Platform System）を活用した3つの事業戦略：①創薬共同研究開発契約、②PDPSの技術ライセンス、③戦略的提携による自社パイプラインの拡充を進めてまいりました。

1つ目の事業戦略である創薬共同研究開発契約については、2018年9月に、参天製薬株式会社との間で、複数の創薬標的タンパク質に対して特殊環状ペプチド医薬品を創製する包括的創薬共同研究開発契約を締結しました。参天製薬との新規契約の締結により、創薬共同研究開発契約の契約締結企業は19社（国内製薬企業7社、海外製薬企業12社）となりました。契約締結企業での開発の進捗もありました。2018年11月に旭化成ファーマ株式会社、12月に米国メルク社との間で実施している創薬共同研究開発において、見出された特殊環状ペプチドがあらかじめ設定していたクライテリア（共同研究開発先とそれぞれ合意している生物活性および物性等の基準の総称）を満たしたことから、設定していたマイルストーンフィーをそれぞれの企業から受け取りました。

2つ目の事業戦略であるPDPSの技術ライセンスについては、2018年12月に、米国メルク社への技術移転の第1ステージを

資産の状況

（単位：百万円）

（2018年12月31日現在）

資産の部
16,228

流動資産 6,393

（前期末比 1,664 百万円減）

固定資産 9,835

（前期末比 1,390 百万円増）

負債及び純資産の部
16,228

負債 929

（前期末比 864 百万円減）

純資産 15,299

（前期末比 590 百万円増）

55	経常利益	802	四半期純利益	608
百万円		百万円		百万円

順調に完了し、2回目の技術ライセンス料を受領しました。また2018年12月に、ミラバイオロジクス株式会社との間で、PDPS技術の特許の一部に関する実施許諾契約を締結しました。2018年12月末現在7社（米国ブリistol・マイヤーズスクイブ社、スイス・ノバルティス社、米国リリー社、米国ジェネンテック社、塩野義製薬、米国メルク社、ミラバイオロジクス）と非独占的なライセンス許諾契約を締結しています。

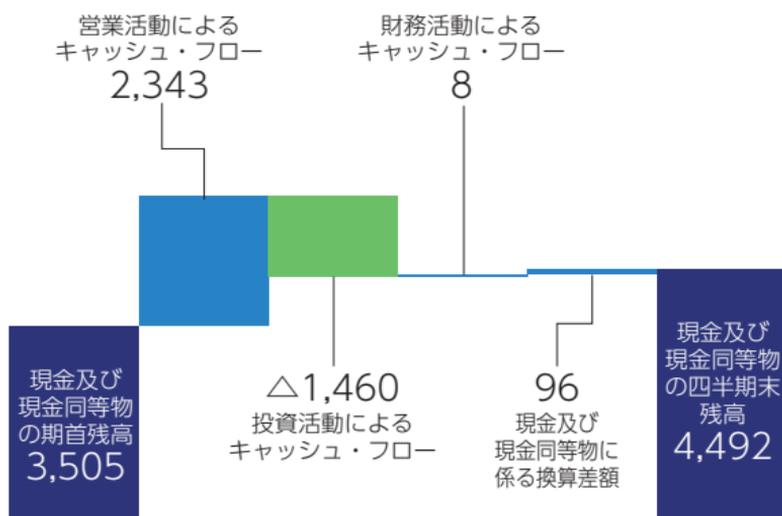
3つ目の事業戦略については、2018年12月に、日本メジフィジックス株式会社との間で、特殊環状ペプチドにラジオアイソトープ（放射性同位元素）を標識した治療薬および診断薬の創製に向けた戦略的共同研究開発および商業化の枠組みに関して基本合意に至り、覚書を締結いたしました。2018年12月末現在5社（JCRファーマ、モジユラス、英国ヘプタレス社、米国クリオ社、日本メジフィジックス）および川崎医科大学、ビル&メリング・ゲイツ財団と戦略的提携を発表しております。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は2,019,202千円(前年同四半期比1,105,918千円増加)、営業利益555,513千円(前年同四半期は営業損失895,820千円)、経常利益802,485千円(前年同四半期は経常損失764,407千円)、四半期純利益608,302千円(前年同四半期は四半期純損失534,412千円)となりました。

キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

(2018年7月1日から2018年12月31日まで)



■ 2019年6月期の業績予想

売上高	72 億円以上
営業利益	33 億円以上
経常利益	36 億円以上
当期純利益	26 億円以上

■ PDPSを活用した3つの事業戦略

創薬共同研究開発契約	19 社
PDPSの非独占的 技術ライセンス許諾	7 社
戦略的提携による 自社パイプラインの拡充	5 社 + 2

※企業5社、大学等の機関2

■ プログラム数の推移

ステージ	2017年 6月末	2017年 12月末	2018年 6月末	2018年 12月末
進行プログラム数	60	82	84	94
リード化合物 (Hit-to-Lead Stage)	23	29	34	36
前臨床試験 対応化合物	8	8	8	10
臨床候補化合物 (Clinical candidates)	3	3	4	4
臨床試験 第1相	1	1	2	2
臨床試験 第2相	0	0	0	0
臨床試験 第3相	0	0	0	0

1

参天製薬との 包括的創薬共同研究開発契約締結

2018年9月、参天製薬株式会社との間で、複数の創薬標的タンパク質に対して特殊環状ペプチド医薬品を創製する包括的創薬共同研究開発契約を締結いたしました。

2

日本メジフィジックスとセラノスティクスの 実現に向けた戦略的共同研究開発

2018年12月、放射性医薬品の国内トップメーカー・日本メジフィジックス株式会社と特殊ペプチドに放射性核種を標識した治療薬および診断薬の創製に向けた戦略的共同研究開発および商業化の枠組みに関して基本合意に至り、覚書を締結いたしました。

3

ミラバイオロジクスとのPDPS技術の 一部ライセンス実施許諾契約を締結

2018年12月、次世代バイオ医薬品の開発を目指す創薬ベンチャー・ミラバイオロジクス株式会社との間で、PDPS技術の特許の一部に関する実施許諾契約を締結いたしました。

4

戦略的パートナー企業2社に出資

2018年8月にモジュラス株式会社の資金調達(シリーズA)に2億円を出資、2018年11月に米国クリオ・ファーマシューティカル社の資金調達(シリーズB)に10百万米ドル(約11億円)を出資いたしました。

5

ウィルチェアラグビー・ 羽賀理之選手の採用

2018年12月、パラリンピック公式種目のウィルチェアラグビーのアスリート選手である羽賀理之(はが・まさゆき)氏を採用いたしました。

会社概要 / 株式の状況

会社の概要 (2018年12月31日現在)

設立	2006年7月	主要取引先
資本金	3,920,508,625円	田辺三菱製薬(株)、第一三共(株)、 帝人ファーマ(株)、杏林製薬(株)、塩野義製薬(株)、 旭化成ファーマ(株)、参天製薬(株)、 米 Bristol-Myers Squibb、米 Eli Lilly、 米 Merck、米 Genentech、米 AMGEN、 米 Janssen、英 AstraZeneca、 英 GlaxoSmithKline、スイス Novartis、 仏 IPSEN、仏 SANOFI、独 BayerAG
事業内容	創薬研究開発業	
本社	〒210-0821 神奈川県 川崎市川崎区殿町 3-25-23 TEL(IR広報)044-223-6612	

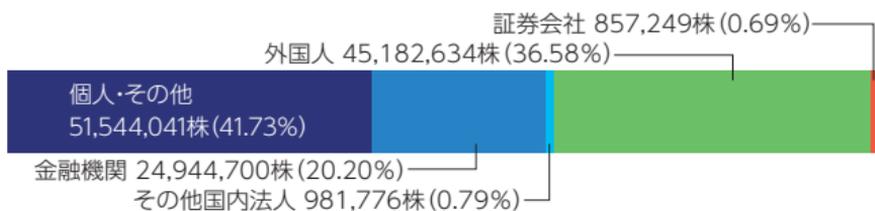
役員 の 状況 (2018年12月31日現在)

代表取締役会長	窪田 規一	社外取締役 (監査等委員)	笹岡 三千雄
代表取締役社長	リード・パトリック	社外取締役 (監査等委員)	長江 敏男
取締役副社長	舩屋 圭一	社外取締役 (監査等委員)	花房 幸範
取締役副社長	金城 聖文		

株式の状況 (2018年12月31日現在)

発行可能株式総数	342,400,000株
発行済株式総数	123,510,400株
株主数	20,029名

所有者別株式分布



株主メモ

事業年度	7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎事業年度末日の翌日から3か月以内
株主確定基準日	定時株主総会 6月30日 期末配当を行う場合 6月30日 中間配当を行う場合 12月31日
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 取次所：三井住友信託銀行株式会社 全国各支店
公告掲載方法	当社の公告方法は、電子公告としております。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載して行います。当社の公告掲載 URL は次のとおりであります。 https://www.peptidream.com/

ペプチドリーム株式会社

〒210-0821
神奈川県川崎市川崎区殿町 3-25-23
TEL (IR広報) 044-223-6612
<https://www.peptidream.com/>

